

東濃社会教育だより

-CS・研修会-



岐阜県恵那県事務所
振興防災課 振興防災係
社会教育担当：牧野賀一
〒509-7203
恵那市長島町正家後田 1067-71
TEL:0573-26-1111 内線 210

中津川市立西小学校学校運営協議会に参加しました

7月28日(月)に中津川市立西小学校学校運営協議会に参加させていただきました。大変暑い日でしたが、多くの方々(27名が5グループに分かれた)が参加し、学びの多い会となりました。当日は、中津川市生涯学習スポーツ課の統括推進員嶋倉様が中津川市

の現状について以下のように話されました。「令和5年度からCSとしてスタートしているが、市内全体から見ると地域により活動の差がみられる。西小学校は、林推進員さんが学校と地域のパイプ役を務めてくださり活発な活動が行われている。」その後、私が、「熟議」について簡単に説明し、実際に熟議を実施しました。熟議のテーマは、「10年後、私たちの地域の子どもたちのどんな力を育てたいか」でした。以下に学びたいポイントをまとめました。

<参加者の顔ぶれ>

- CS 委員等 6名(元副市長、西地区区長副会長、西まち協副会長、中津西地区民社協会長、PTA 会長、学習活動支援ボランティア)、西まち協2名、西社教1名、一中 CS 委員1名、市統括推進員
- 先生方 16名(校長、教頭、担任等14名)

○夏休みの午前中(9時~11時)の時間で会が設定されており、学校運営協議会委員様方とともに先生方も参加くださったところ

地域の方々との窓口は、多くは教頭先生の役割となっていることが多いと考えられますが、地域の方々との活動を行っていくにあたっては、教頭先生のみでなく、多くの先生方が地域の方々顔見知りになっていることが大切です。この意味から、夏休みの午前中という時間設定が素晴らしいかったです。

○参加者が多世代にわたっているところ

上記のことと重なるところもありますが、先生方の参加により、20代から70代までの幅広い年代の方々に参加されました。また、PTA 役員さんも参加くださったことで、保護者世代(現役で働いてみえる方)の貴重な意見もうかがえました。地域、保護者、学校の意見をすり合わせることでできる大変貴重な時間となりました。

○質の高い熟議が展開されたこと

参加くださった方々の熟議に対する主体性が高く、活発な意見交流が行われました。お一人お一人が書かれた付箋の数が非常に多く、その後の意見交流の充実につながりました。また、交流時においては、関連する事項を囲んだり、関連を線で表したりするなど出された意見を分類、可視化して共通理解に役立ちました。



熟議とは・・・

地域の方々、学校は、それぞれ「こんな子に育てほしい」という願いをもっています。この願いをお互いが理解し、同一歩調で教育活動が行えるようにすり合わせるための話し合い。

